

【補助事業概要の広報資料】

整理番号 25-2-050
補助事業名 作業所の建築
補助事業者名 社会福祉法人友愛学園

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

自然エネルギーを導入した作業所の建築は、重度の知的障害者が快適な日中活動（創作活動等）に取り組むための環境整備が目的である。建物は、人に優しい木造建築とし、バリアフリーの構造とした。太陽光発電や木質バイオマス（ペレットストーブ等）の自然エネルギーを導入した。光熱費の削減とともに、間伐材の利用を図り、地域の森林整備、環境保全に協力する。

(2) 実施内容

- ①自然エネルギーを導入した作業棟の建築 (URL) <http://www.yuaigakuen.or.jp>



【建物の外観】

自然採光と空気の循環を考慮した片流れ屋根の環境配慮型の建造物



【太陽光エネルギーの設置】



【木質ペレットのストーブ】



【人に優しい木造の空間】



【開放感ある高い天井】



【竣工式／施設長（左）】



【竣工式／利用者お披露目】

(1) 木造による建築

[高齢、慢性疾患など重度の知的障害者に、快適な作業環境を提供する]

- ①木材の持つ木の香り、森林浴の爽快感、リラックス感を提供する。
- ②断熱性が高く夏涼しく、冬温かく、快適な調湿効果で安らぐ空間とする。
- ③木質の視覚的な癒し、温かい雰囲気を提供する。

(2) 作業環境の整備

- ①オープンな作業室を確保し、和紙づくり、染織の作業など作業工程を効率化する。
- ②二空間に仕切ることにより、障害特性に応じた構成とする。
- ③厳しい寒さ、暑さを防止し、快適な作業環境を保障する。

(3) 自然エネルギーの導入

- ①ペレットストーブ（JKA 補助対象）、太陽光発電の導入により、光熱費の削減が図る。
- ②木質バイオマス（薪材等）の生産を図る。

(4) 生活介護事業の販売収益から本人支給金（工賃）を支払う。

2 予想される事業実施効果

- (1) 和紙作り・染織などの創作活動の作業環境が整い、重度の利用者の安全、安心、安定した日中活動の支援が図られる。
- (2) 太陽光発電、木質バイオマス（ペレットストーブ）等、自然エネルギーの導入により、光熱費等の抑制が可能になる。
- (3) 利用者の作業活動に活力が発生し、本人支給金（工賃）の増額が可能になる。
- (4) 新しい作業所の建築に関心が深まり、地域からの見学者等が増える。
- (5) 新年度から開始する和紙づくり、染織等のワークショップの作業室とし使用する。
- (6) 木造建築の作業室の使用により、利用者の健康への良好な影響が考えられる。

3 補助事業に係わる印刷物等

社会法人友愛学園の広報誌 V o l . 1 9 （本年 5 月発行済み）

(<http://www.yuaigakuen.or.jp/information/index.html>)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人友愛学園

(シャカイフクシホウジンユウアイガクエン)

住 所： 〒198-0001

東京都青梅市成木 2-107

代 表 者： 理事長 柘植 吉治

担当部署： 友愛学園成人部（ユウアイガクエンセイジンブ）

担当者名： 施設長 山本以文（ヤマモトイブミ）

電話番号： 0428-74-5453

FAX : 0428-74-6906

E-mail : seijinbu@yuaiakuen.or.jp

URL : <http://www.yuaiakuen.or.jp/about/index.html>